



## SSH活動

～夏休みを有効に～

夏休みを有効に利用して、SSH活動が活発に行われました。

### 屋久島研修

7月30日～8月2日までの日程で実施し、1・2年生の希望者10名が参加しました。屋久島環境文化研修センターの協力のもと、1日目には西部林道での自然観察、2日目には10時間におよぶ縄文杉までのトレッキングを行い、3日目には海岸や河川での生物採集を行うなど、フィールドワークを中心に活動しました。五感を使って自然を体感する4日間となりました。



### SSH生徒研究発表会

8月7日・8日に神戸国際展示場にて、全国のSSH指定校が一堂に会し、それぞれの課題研究について発表が行われました。本校科学部も『食痕と行動からみるアオバズクの生態』というテーマでポスター発表に参加しました。また、初日の7日には、本校教養理学科1・2年生及び2年理系選択生が参加し、各校の発表を熱心に聞くなど全国の高校生と交流しました。今回の体験が、今後の課題研究やその成果発表の場面で生かされることを期待します。



(左)文部科学副大臣浮島氏に研究内容を説明する  
本校科学部2年生 (右)ポスター発表会場の様子

## 北海道研修（帯広・釧路）

8月18日～21日の日程で、1・2年生の希望者7名が参加しました。19日は帯広畜産大学教授の指導のもと、十勝における大規模農業のロボット化とスマート農業の現状について研修を行いました。農地での制御誤差が1～2cmという精度が求められるとのことでした。さらに、大規模農業の大型機械の制作現場を見学しました。



8月20日は環境省職員の指導のもと、釧路湿原の自然再生事業の現場見学を行った後、保護エリアでのヤチマナコ(湿原内の落とし穴のようなもの)についてフィールドワークを行いました。

最終日には、釧路市丹頂鶴自然公園でタンチョウの保護活動の歴史や現状を学習した後、公園内の見学を終えて帰路につきました。

内容豊富な4日間の研修で、昨年度の屋久島研修にも参加した生徒にとっては、日本のバイオームをすべて体験できる貴重な研修になったことでしょう。

## 登校日平和学習

8月9日、海南市民交流センターで平和学習を行いました。今年は、北方領土のひとつ色丹島に暮らすある一家が終戦後に体験した過酷な運命を描いた長編アニメーション「ジョバンニの島」。生徒達は、同年代の少年たちが戦争でどのような犠牲を強いられたのかを知り、戦争とはどのようなものか、そして主権者として「平和」を守るということとはどのようなことかを考えることができました。



### 9月の予定

- 1日 静波会球技大会
- 2日 遊歩道交通指導 生指アゼブリー(1年)
- 5日 第2回小論文模試
- 9日 体育祭予行
- 10日 体育祭
- 13日 文化祭1日目
- 14日 文化祭2日目
- 17日 文化祭代休日
- 18日 遊歩道交通指導
- 21日 ベネッセ・駿台マーク模試
- 30日 2学期中間考査発表